カトリック鈴蘭台教会　**週報**　2023(令和5)年2月12日

今週

1. **今日ミサ後**　社会活動委員会を行います。信徒館にお集まりください。

各委員会・係からのお知らせ

1. **教会評議会より・**

今年は2月22日（水）が灰の水曜日です。そのための灰づくりを2月19日（日）に行いますが、コロナウィルス感染症予防のため今年も昨年の枝の回収は行いません。よろしくお願いいたします。

2. **社会活動委員会より・**

月の第一・第二日曜日にカリタスジャパンによる「ウクライナ危機人道支援」緊急募金の募金箱を聖堂後方に設置しています。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

3. **レジオ・マリエより・**

前田万葉大司教様の聖トマス・アクィナスの霊名の祝日にお捧げしました霊的花束はロザリオの祈りが合計116環でした。ありがとうございました。

4. **その他・**

① ミサ参加にあたってのお願い

(a) 自宅で検温を行い、熱があるなど体調不良の場合は、ミサへの参加を自粛してください。
(b) ミサ参加時は、マスクを着用してください。
(c) 入館は信徒館入口から行ってください。その際アルコールでの手指消毒をお願いします。
(d) 寒くなりましたが、今後もミサ中上部窓開放、下部窓より排気など換気を十分に行います。各自自主的に対策をし、体調管理に十分ご留意ください。

② 2月主日ミサ等司式司祭

主　日	司　式　司　祭
2月19日（日）	松永敦神父
2月22日（水）	安旻祐神父
2月26日（日）	安旻祐神父

教区の皆様

大阪大司教　前田万葉

新教会建設献金についてのお願い

主の平和

寒さ厳しい中、春をときめく心で待つわたしたちです。大阪教区では、毎年2月第2主日に新教会建設のための献金をお願いしています。変化していく教会内外の状況に応じ、これから先、新たな教会を建設して新しいニーズに応えることを考えて積み立てていくためです。

今の世界は、コロナ禍をきっかけにより一層、デジタル化に向かって進んでいます。アナログ的なもの、人間の努力や地道な作業等の価値評価が下がり、人々はますます目新しいものに引かれていきます。テクノロジーの発展により技術中心主義になってしまうと、人間の姿が消され、その価値が軽んじられる危険をはらんでいると言えるでしょう。人間存在が薄くなると、神様の存在を意識することも希薄になりがちです。しかし、社会と世界が変わるにしても、不変で永遠なるもの、真の真理への憧れという、人間の奥底からの根深い声は決して消えることはありません。わたしたちがキリスト信者として世の光と塩（マタイ5.13～16参照）の役割を果たしていくためには、これからも新教会の建設が必要となるでしょう。皆様のお力添えをお願いする次第です。

昨年度は皆様から962,968円の献金をいただきました。心から感謝申し上げます。今年は2月12日が「新教会建設献金の日」ですので、ご協力をお願いいたします。

感謝と祈りのうちに

本日の堂内献金はこのために捧げられますので、よろしくお願いいたします。